

平成23年度 企業間等連携支援事業（Aタイプ） 山形県立米沢工業高等学校（山形県）



「人づくり、ものづくり連携促進事業」

【事業目的】

車椅子照明の製品化を通じて、大学や地域の中小企業、福祉施設や行政と連携し、検討会を立ち上げ、それぞれ有する知識やノウハウなどを組み合わせ、デザイン性、利便性や効果等の検証を行い、改良型照明装置の開発を目的とする。

また、地域のものづくり人材育成という観点から、異業種間連携での「ものづくりのプロセス」を実体験（PBL）することで、スキルアップを図る。

【事業実施状況】

- (1) 国際福祉機器展示会 視察
平成23年10月6日（東京ビックサイト）
 - (2) 講演会 開催
平成23年11月4日（山形県立米沢工業高等学校）
テーマ：「UD視点からのものづくり」
 - (3) 検討会 開催
平成23年12月9日（伝国の杜）
【参加団体】 高校・大学・行政（山形県・米沢市）
企業（製造・福祉）NPO法人等
- ・車椅子照明のブラッシュアップ（LED、有機EL）
 - ・異業種間連携ものづくりの在り方のシステム化
 - ・ものづくりを通じた人材育成（PBLの可能性）

【成果・今後予想される事業効果】

（成果）

- ・車椅子製品の現状、開発（デザインの考え方）の知識が深化された。
- ・異業種間連携での「ものづくりのプロセス」を実体験（PBL）することができ、生徒のスキルアップにつながった。
- ・今後の展開として、試作製品の展示、市場調査などを実施する予定である。

（今後予想される事業効果）

異業種間連携（企業、大学、高等学校、行政、NPO法人、米沢BNO等）によって、それぞれの強みを活かしたものづくりネットワークが構築され、より製品に近い試作品の開発が可能となった。そのことから、車椅子照明（LED、有機EL）の試作機を使った実証実験や展示会などでの調査を踏まえながらブラッシュアップを図り、将来的には各照明の福祉事業への展開が期待される。